

令和7年3月6日

## 令和7年度 とうきょう すくわくプログラム推進事業 活動報告書

園名	台東区立育英幼稚園
所在地	台東区浅草橋2-26-5

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

「栽培」

<テーマの設定理由>

毎年、野菜や花、ハーブ等の栽培活動をしている。また、創立30周年のときに始めた菊づくりは20年に渡って継続している活動である。野菜や花が育っていく過程をよく見たり、収穫した野菜や花を絵に描いたり、植物を使って色水遊びをしたりするなど、五感をフルに使った活動を実践していきたいと考え、このテーマを設定した。

### 2. 活動スケジュール

<菊作り>

5月 菊の挿芽をする。

随時 摘芯する。

11月 開花を見る。

11月 お世話になった講師の先生を招いて「きくの会」を開く。開花した菊を絵に描く。

<野菜・花栽培>

5月 親子で夏野菜の苗植えをする。

5月 学級の夏野菜の苗植えをする。

7月 収穫をする。

10月 花の球根植えをする。

冬野菜の苗植え、種まきをする。

1～3月 収穫をする。

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・学級の前、毎日通る場所等、見やすい場所にプランターや植木鉢を置く。
- ・絵に表すときは近くで本物を見ながら描けるようにする。画用紙の色やペンやクレヨン、色鉛筆など画材を選んで取り組み、絵の具は自分で混色して本物に近い色を探しながら色塗りをした。

#### 4. 探究活動の実績

##### <活動の内容>

- ・菊作りでは、講師の先生に助言をいただきながら取り組んだ。成長の過程や花の色や香りを楽しんだ。
- ・野菜や花の栽培は全園児が取り組んだ。3、4歳児は変化があると喜び、まわりの保育者や友達に知らせたり、保護者と一緒にうれしそうに収穫したりした。5歳児は毎日の水やりの中で、細かい変化に気付き、虫眼鏡で観察する姿も見られた。

##### <活動中の子供たちの姿・声、子供同士や子供と保育者との関わり>

- ・夏の猛暑で菊の苗が弱り、育てていた3分の1ほどに減ってしまった。1人1鉢栽培していたが、幼児同士で考え、友達と一緒に育てたいということになった。様々な種類の菊を植えたので、開花の時期が少しずつずれ、それぞれの花の色や、花びらの形などに興味をもって観察していた。また他学年の幼児も年長児が育てていることを感じ、開花を喜ぶ姿が見られた。
- ・菊の絵を描いたときは菊の近くでよく見たり、大きさを確認したり、匂いをかいでみたりしながら、丁寧に描く姿が見られた。絵の具を混色することが楽しくなり、繰り返し試しながら、より近い色を作ろうとしていた。
- ・植物に集まる虫にも注目し、虫眼鏡でよく見たり、図鑑で調べたりすることも楽しんだ。
- ・園に咲いている花を使って砂場のままごとをしたり、色水を作ったりして自然物の形の美しさを楽しんだ。

##### <活動の様子>



#### 5. 振り返り

(振り返りによって得た保育者の気づき)

- ・幼児一人一人の気付きや驚き、感動に保育者も共感することが大切である。また、保育者言葉掛けで幼児の興味・関心がより高まっていくことも改めて感じた。
- ・色水やままごとに使え草花、匂いを楽しめるような草花をさらに増やしていきながら、美しさを感じたり試したりしながら遊べる環境を整えていく。